

# 新公会計財務諸表のご説明

連結会計 平成22年度

単位(千円)

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
	金額		金額
1.公共資産		1.固定負債	
(1)事業用資産	18,681,384	(1)地方債	16,000,313
(2)インフラ資産	40,103,115	(2)退職手当引当金	1,107,810
(3)繰延資産	0	(3)その他	395,072
2.投資等		2.流動負債	
(1)投資及び出資金	279,193	(1)翌年度償還予定地方債	851,037
(2)貸付金	0	(2)その他	158,577
(3)基金等	6,019,699		
3.流動資産		<b>負債合計</b>	<b>18,512,809</b>
(1)資金	436,086	純資産の部	
(2)未収金	234,701		
(3)貸倒引当金	-16,187	<b>純資産合計</b>	<b>47,225,182</b>
<b>資産合計</b>	<b>65,737,991</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>65,737,991</b>

純資産変動計算書	
	金額
期首純資産残高	46,531,339
<b>純経常行政費用</b>	<b>-6,414,235</b>
その他の減少	-2,850,015
財源調達	
地方税	2,736,981
社会保険料	319,027
移転収入	4,718,287
その他	1,274,922
資産評価替・無償受入等	0
その他	908,876
<b>期末純資産残高</b>	<b>47,225,182</b>

行政コスト計算書	
	金額
経常費用	7,263,544
1.人にかかるコスト	
(1)人件費	1,707,444
(2)退職手当引当金繰入等	-12,644
2.物にかかるコスト	
(1)物件費・経費	1,260,262
(2)減価償却費	457,207
(3)維持補修費	246,106
3.移転支出的なコスト	
(1)他会計への支出	0
(2)社会保障給付	538,098
(3)補助金等	2,593,002
(4)その他	92,212
4.その他のコスト	
(1)公債費(利払)	347,171
(2)その他の業務関連費用等	34,686
経常収益	
使用料・手数料等	849,309
純経常行政コスト	
<b>(経常費用 - 経常収益)</b>	<b>6,414,235</b>

(1)赤線  
純資産の増減を表します。  
・緑線は減った純資産  
・財源調達は入った純資産  
・その他は資産の目減り分

(2)青線  
資金の増減を表します。  
(現在の決算書と同じ)

赤青がもとに集まって  
貸借対照表を作ります。

資金収支計算書	
	金額
1.経常的収支	2,089,562
2.公共資産整備収支	-2,025,095
3.投資・財務的収支	-10,241
当期収支	54,226
期首資金残高	381,861
<b>期末資金残高</b>	<b>436,086</b>
(基礎的財政収支)	
収入総額	10,314,508
支出総額	-10,260,283
地方債発行額	-1,470,032
地方債元利償還額	1,480,274
その他財務的収入	0
減債基金等増減	
基礎的財政収支	64,467

※表示金額は千円単位となっており、四捨五入のため合計金額に齟齬が生じます。